

キム・ユジョン & アン・ヒョソプ 豪華W主演の最新話題作  
『ホン・チョンギ』(原題) KNTVで日本初放送決定！  
ナムグン・ミン主演『黒い太陽』(原題)いよいよ放送スタート！

株式会社ストリームメディアコーポレーション(本社:東京都港区、代表取締役:チェ・グァンヨン)は自社テレビ局「KNTV/KNTV801」において、キム・ユジョン & アン・ヒョソプの豪華ダブル主演で贈る最新話題作、『ホン・チョンギ』(原題)を2022年1月に第1・2話を無料先行放送、2月に本放送をスタートすることを決定いたしました。



『ホン・チョンギ』(原題)はトップクラスの人気を誇るキム・ユジョン & アン・ヒョソプ主演、韓国でも高視聴率を記録し話題となったファンタジーロマンス時代劇です。キム・ユジョンが朝鮮時代に実在した天才女性絵師ホン・チョンギ役を見事に演じ、時代劇初挑戦のアン・ヒョソプが昼は役人、夜は秘密組織で暗躍する盲目の青年役を演じ大ブレイクしました！KNTVではこの最新話題作、『ホン・チョンギ』(原題)の第1話と2話を1月に先行無料放送、そして、2月より本放送スタートいたします。『トキメキ★成均館スキャンダル』『太陽を抱く月』の作家による同名ベストセラー小説が原作で、キム・ユジョン演じる神秘的な力を秘めたヒロインと、アン・ヒョソプが演じる魔物の力を封印された青年、運命で結ばれた2人の恋と数奇な運命の結末はどうなるのか……。こだわりの映像美と2人の胸キュンシーンの数々も必見です！

そして、「2021 MBC演技大賞」大賞の本命と噂されるほど韓国でも高評価を得た、ナムグン・ミン主演のハードボイルド・アクション超大作『黒い太陽』(原題)がいよいよKNTVで1月21日(金)午後8時よりスタートします。本作は、MBC開局60周年記念作品で、総制作費約14億円を投じていることでも話題となりました。ナムグン・ミンが、記憶を失い、復讐のために巨大な悪に立ち向かうエリートスパイを熱演。先の読めない展開で、ハラハラドキドキの連続です。放送を前に、主要キャストのインタビューなどドラマ見どころ解説番組『黒い太陽:デイブレイク』も日本初放送！ぜひお見逃しなく！

そのほか、KNTVの1月は“復讐”をテーマに、それぞれ後味の違うドラマ2作品を日本初放送でお届けいたします。まずは、愛する人の裏切りによって奈落の底に落ちた女の復讐と愛、そして夢を描く激情ロマンス『二番目の夫』(原題)。そして、“復讐計画、から始まる19歳の少女が主人公の成長物語『目標ができた』(原題)。復讐するのも楽じゃない、復讐から学ぶこともある！2022年の始まりもぜひKNTVで話題の最新ドラマをたっぷりお楽しみください！



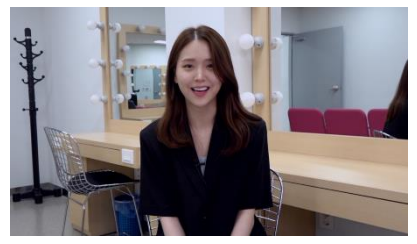
## 『ホン・チョンギ』(原題)

放送日時	第1・2話先行 1月14日(金)午後8:00~10:30 (2話連続) ⇒スカパー！、スカパー！プレミアムサービス、 J:COMほかケーブル局で第1・2話を先行無料放送 2022年2月より、日本初放送スタート
話数/クレジット	全16話/ ©SBS
出演者	キム・ユジョン、アン・ヒョソプ、コンミョン(5surprise)、クァク・シヤンほか
制作陣	脚本: ハ・ウン(『恋愛体質~30歳になれば大丈夫』) 演出: チャン・テユ(『風の絵師』『星から来たあなた』) 原作小説: チョン・ウングォル(『トキメキ☆成均館スキャンダル』『太陽を抱く月』)
あらすじ	<p>死の神、魔王を御真(王の肖像画)に封印する儀式が行われ、その際御真を描いた絵師の娘、ホン・チョンギと封印式を進行した動士の息子、ハ・ラムが魔王の呪いをかけられて誕生した。ホン・チョンギは生まれながら盲目で、人間の生死を司る生命の神サムシン(ムン・スク)は、ハ・ラムをホン・チョンギの運命の相手と定める。9年後、ハ・ラム(チェ・スンフン/子役)とホン・チョンギ(イ・ナムギョン/子役)は運命的な出会いを果たし友になる。そんな中、雨乞いの儀式でサムシンはハ・ラムの中に魔王を封印、ハ・ラムは視力と家族を失う。そして魔王の力の根源である目はホン・チョンギに託され、ホン・チョンギは視力を回復する。</p> <p>時は流れ19年後、ホン・チョンギ(キム・ユジョン)は天才的な絵師となる。一方ハ・ラム(アン・ヒョソプ)は昼は役所で働きながら、夜は家族の復讐のため秘密組織で情報を集めていた。ある夜、追われていたチョンギはとっさに籠に飛び込む。そこで赤い瞳となったハ・ラムと再会し…。</p>

## 『黒い太陽』(原題)



放送日時	1月21日(金)日本初放送スタート 毎週(金) 午後8:00~10:30 (2話連続) ほか
話数/クレジット	全12話/ ©2021MBC
出演者	ナムグン・ミン、パク・ハソン、キム・ジウン、キム・ドヒョン、イ・ギョンヨンほか
制作陣	脚本: パク・ソクホ 演出: キム・ソンヨン(『マイ・ヒーリング・ラブ~あした輝く私へ~』)(『オクニョ 運命の女(ひと)』)
あらすじ	<p>国家情報院で最高のエージェントと呼ばれたハン・ジヒョク(ナムグン・ミン)が任務の遂行中死亡する。1年後、密入国した船舶内で傷だらけの男が発見される。男は1年間の記憶を失ったジヒョクだった。行方不明になった後に死んだとされていたジヒョクが生きていたことを知った国家情報院の内部は動揺する。記憶をなくしたまま国家情報院に復帰したジヒョクは内部に裏切り者が存在していたことに気づき、捜索をはじめ。組織の内外には様々な人物の思惑が入り乱れていた。そしてジヒョクの失った記憶には大きな秘密が隠されていた…。</p>



## 『黒い太陽: デイブレイク』

放送日時	1月21日(金)午後7:45~8:00 ほか日本初放送
話数/クレジット	全1回/©2021MBC
出演者	ナムグン・ミン、パク・ハソン、キム・ジウンほか
見どころ	『黒い太陽』(原題)の見どころ解説番組。ナムグン・ミンやパク・ハソンら主要キャストも登場。ドラマの放送スタートを前に、登場人物の関連図や、ストーリー展開の核となるシーンなど見どころを解説する『黒い太陽』(原題)予習番組！



## 『目標ができた』(原題)

放送日時	1月30日、2月6日(日) 午後8:00~10:30 (2話連続)ほか 日本初放送
話数/クレジット	全4話/©2021MBC
出演者	キム・ファンヒ、リュ・スヨン、キム・ドフン、イ・ヨンジンほか
制作陣	脚本: リュ・ソラ(2020年 MBC ドラマ脚本公募展当選作品) 演出: シム・ソヨン(『ウェルカム2ライフ~君と描いた未来~』)
あらすじ	19年間一度も幸せだと感じたことのないソヒョン(キム・ファンヒ)は高校退学後も夢も希望もなく過ごしていた。あるとき死んだと思っていた父親ジェヨン(リュ・スヨン)が生きていることが分かる。復讐するため、ジェヨンが社長を務める“幸せなチキン”でアルバイトを始めることに。そして配達のパイトをしているユンホ(キム・ドフン)にも近づくが…。



## 『二番目の夫』(原題)

放送日時	1月12日(水)日本初放送スタート 毎週(水)午後8:00~10:30 (4話連続)ほか
話数/クレジット	全120話(予定)/©2021MBC
出演者	オム・ヒョンギョン、チャ・ソウオン、スンア(元RAINBOW)、ハン・ギウンほか
制作陣	脚本: ソ・ヒョンジュ(『最高の恋人』) 演出: キム・チルボン
あらすじ	明るくて正義感のあるソンファ(オム・ヒョンギョン)は夫サンヒョク(ハン・ギウン)との間に息子を授かり出産した。両親を事故で失い祖母と貧しい生活をしてきたソンファは優しい夫と可愛い息子に囲まれて幸せな生活を送っていた。しかし、サンヒョクはソンファが分娩中、会社の上司チェギョン(オ・スンア)の誘惑に負け不倫をしていたのだった。あるときデパートで女性がスリに合っているところを見かけたソンファは財布を奪い返すが犯人を逃してしまう。追いかけてやろうとするソンファを止めたのは財布の持ち主でサンヒョクの不倫相手チェギョンだった。二人は意気投合し友人となる約束をする。一方、チェギョンの異母兄ジェミン(チャ・ソウオン)は歌手になる夢をあきらめられないでいた。あるトラブルをきっかけにソンファと出会うのだが...

視聴方法	KNTVはスカパー！、スカパー！プレミアムサービス、ひかりTV、ひかりTV for docomo、J:COMほか各ケーブルテレビでご覧いただけます。 KNTV視聴方法ページ: <a href="https://kntv.jp/howto/">https://kntv.jp/howto/</a>
------	--

### 【韓流No.1チャンネルKNTV概要】

放送局	スカパー！KNTV801(スカチャン1) CS801ch スカパー！プレミアムサービス / スカパー！プレミアムサービス光 657ch ひかりTV / ひかりTV for docomo 570ch J:COM 761ch その他ケーブルテレビにてご覧いただけます。
ホームページ	<a href="https://kntv.jp">https://kntv.jp</a>
LINE	<a href="https://lin.ee/1Pyws6yAe">https://lin.ee/1Pyws6yAe</a>
instagram	KNTV_official

**本件に関するお問い合わせ先**  
プロモーションチーム: 山口・増沢  
TEL: 03-6809-5390 E-mail: 1cr1senden@streammedia.co.jp